

東 境 防 災 だ よ り

東境自主防災会

平成30年度東境自主防災会活動報告会開催

平成31年3月24日(日)北部市民センターにて、自主防災会活動報告会を実施しました。(84名出席)
平成30年度の主な活動報告として

1. 6月17日昨年に続き2回目の災害時活動マニュアルによる室内模擬訓練を実施。(45名参加)
見直し整備した災害時活動マニュアルに沿って、①帳票の使用訓練、②①に基づく役員、リーダー・G長の指示訓練、③無線機使用による情報伝達訓練を通し組織の連携強化を図る。
2. 6月に実施した災害時活動マニュアルによる模擬訓練を、組長・班長を主体とした訓練を実施。
実施時期を見直し、組・班長就任後早めに行ない、班長が一回りするまでは毎年実施する計画です
班長の役割:①近隣の住民と協力し、救出・救護・消火活動、②組長への災害状況連絡
③組長からの情報を、班員に伝達
組長の役割:①近隣の住民と協力し、救出・救護・消火活動、②要配慮者の安否状況確認
③組内の災害状況を本部に連絡、④本部からの情報を組内に伝達
3. 9月2日自主防災訓練では初期消火が出来るように、町内5か所で消防団からホース格納箱と消火栓の操作説明を受け、近所の方たちに実操作訓練を行ないました。
4. 11月4日北部9地区一斉避難訓練を初めて実施しました。(東境地区361名参加、総勢2800名)
避難所運営訓練は初めてであり、反省・改善点は多々あるかと思いますが、参加者にはある程度ご理解いただいた。
5. 11月14日防災見学会として、伊勢市防災センターを視察、水中歩行を体験しました。(21名参加)
6. 各班毎の活動内容
 - ①広報・情報・家屋安全班
 - ・東境防災だよりの定期発行(23号～27号)
 - ・ブロック塀の点検、自主防災訓練時に防災グッズの紹介
 - ②救出・救護班
 - ・救出方法、応急手当看護の基礎訓練(5回/年実施)
 - ・自主防災訓練時に、三角巾を使用した応急処置法実演
 - ・刈谷市赤十字奉仕団による心肺蘇生法及びAED操作の実施指導と参加者訓練
 - ③防火班
 - ・ホース格納箱、消火器格納箱の設置と取扱い説明会の実施
 - ・可搬ポンプ定期点検、及び自主防災訓練での実演
 - ④給食・給水班
 - ・給食・給水班の食料・備品点検(3回/年)
 - ・炊出し訓練の実施(自主防災訓練、廃品回収、クリーン作戦)
 - ⑤要配慮者救護班
 - ・要配慮者のランク分け、及び要配慮者宅への訪問調査
 - ⑥避難・誘導・街路地安全班
 - ・無線機取扱い訓練
 - ・避難経路のブロック塀点検

以上6つの活動内容について、写真を交えて説明しました

2019年度の活動ポイント

災害時活動マニュアルに沿った
組長・班長の模擬訓練 (毎年実施し3年目)

(活動内容を説明する神谷会長)



給食・給水班の炊き出し訓練実施

平成31年3月10日(日)、東境地域資源保全隊主催(同志会・東境土地改良区・東境自治会)による東境クリーン作戦が実施されました。それにともない、東境自主防災会の給食・給水班が炊き出し訓練を行い、豚汁を提供致しました。(参加者541名)

★クリーン作戦前日の食材仕込み(北部市民センター実習室にて)



(4名で準備)



(豚汁の食材)



(給食・給水班の皆さん)

★クリーン作戦当日の炊き出し訓練と豚汁の配布(東境土地改良事務所駐車場にて)



(豚汁の味付け)



(とうふを切る)



(小雨の中での食事)

救出・救護班の心肺蘇生・AED操作訓練実施

平成31年2月9日(土)東境自主防災会救出・救護班主催で、刈谷市赤十字奉仕団の協力を頂き、心肺蘇生のやり方と、AED取扱いの実施訓練を行いました。毎年行なっていますので、一度は経験してみてください。(子供会・婦人会・自主防災会メンバー他41名参加)



(説明と実技)



(胸骨圧迫による心肺蘇生)



(胸骨圧迫による心肺蘇生)



(赤ちゃんの心肺蘇生)



(AED操作)



(小人用AED操作)

防災だよりは市民館2階掲示板、及び「東境自治会」で検索後、東境自治会 | いきいき町づくり→自主防災会をクリック、あるいは右のQRコードを読取っても閲覧できます。

